

母の日の5月11日(日)、安謝特別養護老人ホームで慰問公演が行われました。この公演は、八重山音楽安室流室山会の山里勇吉名誉会長の呼びかけにより、毎年行われているもので、今年で7回目となります。

同老人ホームの入所者や家族、職員ら約100名の観客は、八重山民謡や舞踊、日舞、演歌など多彩なプログラムが行われるたび、拍手子をとったり、拍手をしたり、最後までなかなか雰囲気の中、芸能を満喫しました。



音楽や踊りに合わせて手拍子や拍手!!
～母の日慰問公演～



子どもの笑顔が輝く那覇市へ
～那覇市制施行87周年記念事業～

那覇市の市制施行87周年を祝う記念事業が市制施行記念日の5月20日(火)、パレット市民劇場で開催されました。

記念事業の第1部では、今年度が第四次総合計画の初年度にあたることから、総合計画の概要や「那覇市の未来像」について、翁長市長が解りやすく講演を行いました。

また、第2部の記念式典では、市民生活・福祉の向上や児童生徒の健全育成など、市政の発展に貢献のあった12名を市政功労者として表彰しました。

写真・モノに見る「女性・子どもたちの沖縄戦展」



コザの収容所に集められた孤児たち(大琉球写真帖より)

昨年、歴史教科書の検定意見で「集団自決」への軍の関与が削除されるという問題が生じ、その撤回にむけて、県内がめまぐるしく揺れた年でした。戦後六十余年経ってもなお多くの県民にとって戦争の悲惨な記憶は忘れられるものではなく、二度と戦争をしてはならないという県民の強い意志が示されました。

しかしながら一方では、画像メディアの普及によって、戦争をゲーム感覚でとらえる若者や子どもが増えたと、懸念する声もよく聞かれます。

当館では、6月23日の「慰霊の日」を前に、女性・子どもをメインにした「沖縄戦展」を開催します。

戦争が始まると軍隊だけが敵と戦うのではなく、その過程で女性や子どもたちも動員されること、そして、いったん戦場になると、子どもはも

ろろんのこと、すべての住民が巻き込まれて多くの犠牲を出すという沖縄戦の教訓を、改めて子どもたちに考えてもらう機会にしたいと思っています。

展示内容は、戦前・戦中・戦後の写真パネルを中心に、戦意高揚に使われた雑誌や絵はがき、戦火をくぐりぬけた着物、生活用品などです。

また、難を逃れて疎開したものの親きよつだいと離れ、寂しい、ひもじい、寒い思いをした子どもたちの体験があったことも紹介します。

戦後を生きた私たちの役割とは何か、この展示会をとおして家族で「平和」について語り合ってくださいませるか。

6/30(日)まで。
那覇市歴史博物館
パレットくもじ4階
TEL 869-5266

那覇市歴史博物館
那覇の歴史・文化を体感!



国場川を舞う手作りこいのぼり
～第12回 国場川こいのぼりまつり～

うりずんの季節恒例の国場川こいのぼりまつりが5月11日(日)、大勢の地域住民が参加して華やかに開催されました。

会場となった仲井真の三角公園では、地域の子どもたち、自治会、PTAなどの手作りこいのぼり350匹が元気良く空を舞い、まつりを彩りました。

また、舞台では子どもたちによるお遊戯のほか、国場の伝統芸能「ウジュンビラ」なども披露され、会場を訪れた人たちは地域の人たちによる手作りのおまつりを楽しみました。



地域の子育て支援の拠点に
～つどいの広場児童館型開所～
*詳しくは、子育て応援課(☎861-6951)

古波蔵、金城、安謝の三児童館に開設された子育て中の親子が集い、交流や情報交換などを行う子育て支援の拠点となる憩いの場「つどいの広場」が、5月8日(木)に開所し、早速、多くの親子連れが訪れ、賑わいを見せていました。

児童館によって利用できる日は異なりますが、週3回、午前10時から午後1時まで利用する事が出来ます。子どもたちの交流や子育ての不安解消のためにも、子育て中のお父さん、お母さん、是非、ご利用ください。

車のキズ・ヘコミを直したいけど、費用が...

格安板金塗装

会員制 安い! 簡単! 楽しい!

レンタルガレージでセルフ作業

プロの設備を使ってセルフで板金塗装

あなたも板金塗装にチャレンジ! プロの無料指導で安心

セルフオールペイント 塗装前 >>>>>> 塗装後

※写真はヘルプコースで仕上げはプロが行っております。

通常板金塗装も行っております。代車無料・キャリアカー完備

板金・塗装・レンタルガレージ・車検

JUNTOHRU 沖縄

カーメイト

TEL. 946-0976

入会金 2,000円 無料!!

エリスリーナ、キリ短、西原町役場、西原高校、サンエー西原シティ、カーメイトナカザト、中城、与那原